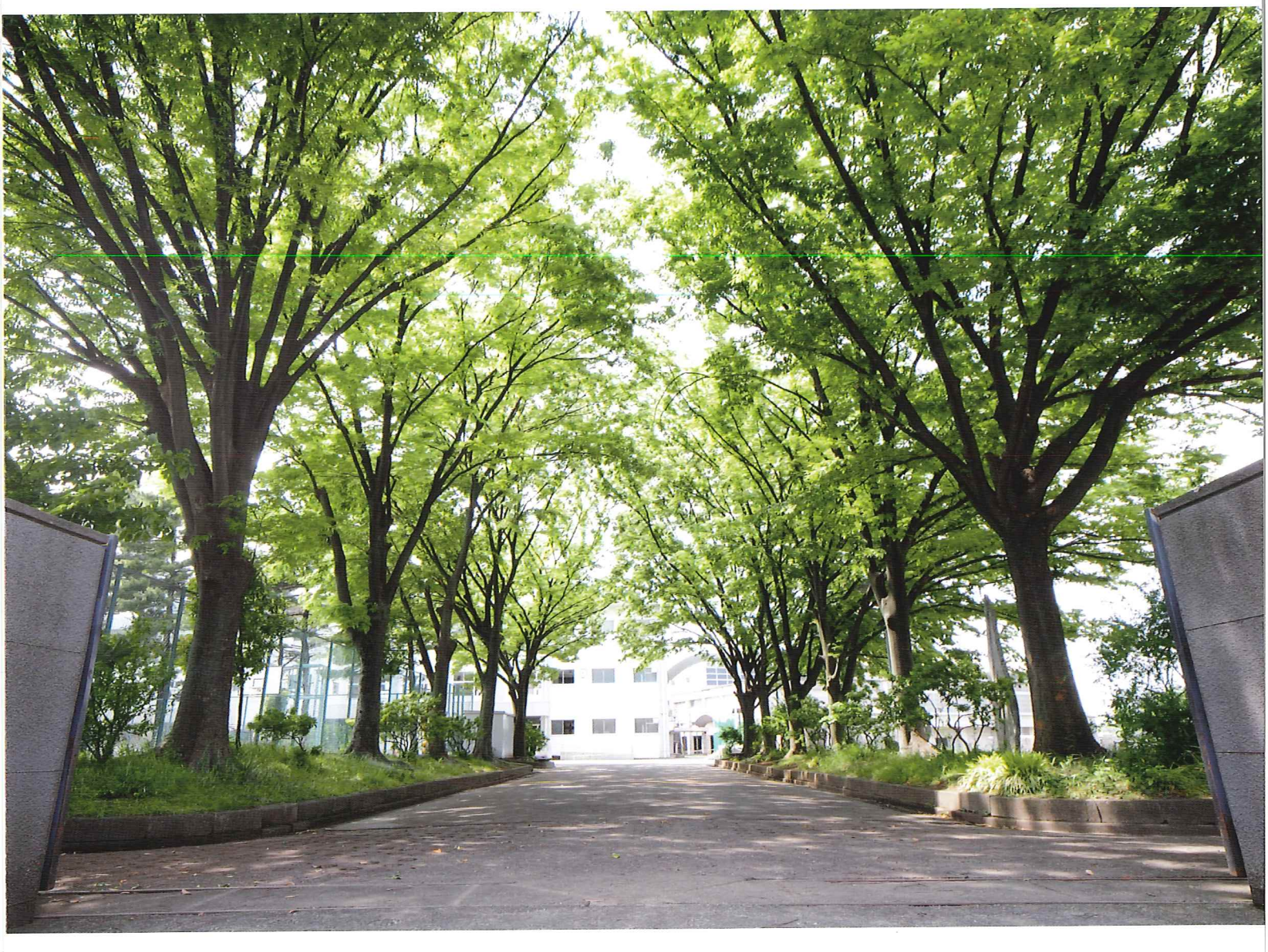
2019　学校案内



東京学芸大学附属世田谷中学校

SETAGAYA Junior High School attached to TOKYO GAKUGEI UNIV.

本校の概要

あしたへの学び。

ごあいさつ

東京学芸大学附属世田谷中学校　校長　加藤　泰弘

本校は、義務教育としての中等普通教育を行うとともに、大学の附属学校として、教育の理論と実践の研究を推進し、学生の教育実習を通して有為な教員養成に資する使命をもっています。また、昭和22年の開校以来、日本の各界や世界の様々な場において活躍する多くの人材を輩出してきました。本校は、自由で自立的な教育環境を特色としており、「個性的で人間性豊かな人格をつくる」、「創造性豊かな人間を育てる」、「敬愛の精神にあふれた人間を育てる」の三つの教育目標を掲げております。その実現をめざして、生徒が主体的に学びに向かい、自らの人生を切り拓いていくことができるよう、多様な教育活動を展開しております。「基本学習」としての教科の学習と「総合学習」、「生活学習」の三つの学習形態を往還させ、「21世紀型能力」と呼ばれる資質・能力を育むことができるよう、大学との連携を図りながら研究を深め、授業実践へとつなげております。本校の代表的な行事である春の運動会と秋の芸術発表会では、生徒自らが企画・運営し、他者への思いやりを育て、協働して創りあげていく力を身に付ける貴重な学習の場となっています。

附属世田谷中学校は、生徒の健やかな成長を願い、これからも教育理念を実現するために歩み続けます。

本校の設置目的

本校は、一般中学校と同様に中等普通教育を行うほか教育者の養成を目的とする大学の附属学校としての教育の理論と実践に関する研究、実証および学生の教育実習の実施にあたる使命をもっています。

したがって、この趣旨を十分にご理解の上、ご応募くださるようご案内申し上げます。

学級数と生徒数（令和元年度）

生徒数　計 434 名

	1年	2年	3年	計
男子	72	67	79	218
女子	68	71	77	216
クラス	4	4	4	12

教育目標と指導の重点

教育目標

・個性的で人間性豊かな人格をつくる。
・創造性豊かな人間を育てる。
・敬愛の精神にあふれた人間を育てる。

指導の重点

ア　学習指導
　・自発的、計画的な学習態度を養う。
イ　生活指導
　・公共物を大切にし、自ら環境美化に努める態度を養う。
　・集団の一員としての自覚を持ち、奉仕活動に積極的に取り組む態度を養う。
ウ　進路指導
　・将来を見通し、自らの向上に努め、社会に貢献しようとする資質を育成する。
エ　健康の指導
　・心身の健康と体力の向上を図り、よりよい生活習慣を身につける。

本校の歩みと研究

沿　革

昭和 22.4.1	「東京第一師範学校男子部附属中学校」として開校
22.4.21	第 1 回入学式
24.5.31	校名を「東京学芸大学東京第一師範学校世田谷附属中学校」と改称
平成 7.1.27	新体育館竣工式
16.4.1	国立大学の法人化に伴い東京学芸大学附属世田谷中学校となる
19.5.31	創立 60 周年記念式典
20.3.1	1 号館耐震工事完成
29.9.6	創立 70 周年記念式典
30.3.10	第 69 回卒業式
30.4.11	第 72 回入学式

近年の研究内容

平成 14 ～ 17 年度	「新しい中学校像の実現」
平成 15 ～ 17 年度	「国際社会で生きていくための基礎的な資質と能力を育むためのカリキュラム開発」（文部科学省・研究開発学校に指定）
平成 19 ～ 21 年度	「一人ひとりの主体性、関連性、社会性を高める中学校教育課程の実践的研究」
平成 22 ～ 24 年度	「リーダーとしての資質を育てる中学校教育課程の実践的研究」
平成 25 ～ 27 年度	「世田谷中学校で育てる『21 世紀型能力』―各教科で支える力と３つの学習形態―」
平成 29 ～ 30 年度	「世田谷中学校で育てる『21 世紀型能力』―各教科が目指す深い学びを通して―」

学習

基礎・基本の習熟から、応用・発展の実践力へ。

基本学習

学習指導要領に定められた基礎・基本の学習をふまえて、さらに応用や発展の学習を行っています。

教科書の内容をさらに深めたり拡げたりした内容まで学習しています。

時間割例（2年）

		A週 月	火	水	木	金	B週 月	火	水	木	金
Ⅰ	1	社	美	国	理科	数	数	音	英	技術	理
	2	英	保体	数		英	社	英	数		数
Ⅱ	3	理	国	英	保体	社	理	美	国	理科	英
	4	数	数	社		理	英	保体	社		社
Ⅲ	5	道徳	音		家庭	テーマ研	道徳	国		保体	テーマ研
	6	学活	英				学活	数			
Ⅳ	7				国語					国語	
	8										

教育課程（週時数）

		1年	2年	3年
基礎学習	国語	4	4	4
	社会	3	3	4
	数学	4	4	4
	理科	3	4	4
	音楽	1.5	1	1
	美術	1.5	1	1
	保健体育	3	3	3
	技術・家庭	2	2	1
	英語	5	4	4
総合学習	テーマ研究	0	1	1
	教科総合	(1.4)	(1)	(1)
生活学習	道徳 学級活動	2	2	2

総合学習

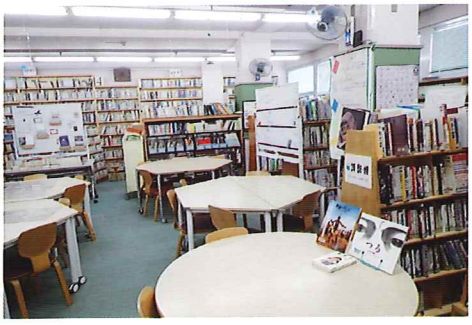
総合学習には「テーマ研究」と「教科総合」があります。

「テーマ研究」は自らすすんで課題に取り組み、解決していく学習です。2、3年生全員が興味や関心に応じてテーマを選びます。そして、各テーマ内で一人ひとりが設定した課題を、追究し解決していきます。今年度は、以下のテーマ研究が行われています。

● 令和元年度の「テーマ研究」

◆音のドラマ ◆世中出版部 ◆中東地域研究～トルコに目を向け、中東・イスラムを探求していこう！～ ◆私たちの商品開発 ◆数学を活かす ◆問い×出逢い ◆環境と動物 ◆科学とものづくり ◆本気の合唱づくり ◆からだ探検隊 ◆私と地域 ◆株式投資から経済を考えよう ◆英語でプレゼンテーション ◆写真を楽しもう ◆Data Science

「教科総合」では教科の内容をさらに深めるために、学習した内容や技能を活用する場面を積極的に取り入れた学習を行っています。教科によっては学級単位ではなく学年単位で行い、国語や英語のスピーチコンテストや理科の秩父長瀞地学実習のように、教科行事的な学習もあります。



生活学習

「生活学習」は今までの学級活動や道徳の時間をさらに発展させた時間です。学校や社会などの生活場面について認識を深め、その中で生きていくための実践力を身に着けさせることをねらいとしています。具体的には、心の健康を中心に行う健康教育の時間や、学校図書館の活用法やコンピュータの使い方を中心とする情報教育の時間があります。さらに、運動会や芸術発表会の時に発表する演技や作品作りのために、学級単位や学年単位での活動もあります。

学校生活

ひとりひとりが原動力。

緑友会（生徒会）

本校の生徒会組織を、緑友会と呼びます。役員会を中心に、各クラスの専門委員でつくられ、それぞれが学校生活の向上のために活動しています。多くの行事の企画や運営も、この緑友会が中心になり生徒が主体的に行います。またクラスでは生徒会役員や委員会以外の生徒も全員が係活動を行い、ひとりひとりが自覚を持って行動します。

緑友会（生徒会）組織

役員会 ― 中央会議

- **生活委員会**（クラスのリーダー・生徒会選挙の運営）
- **美化委員会**（大そうじの企画・清掃用具の管理）
- **図書委員会**（学校図書館の運営・図書の選定）
- **保健委員会**（クラスの健康管理・身体測定の運営）
- **放送委員会**（校内放送・行事での司会進行）
- **新聞委員会**（学校新聞・生徒会誌「緑友」の発行）
- **体育活動委員会**（運動会・球技大会の企画、運営）
- **芸術活動委員会**（芸術発表会の企画、運営）
- **情報委員会**（コンピュータ活用の企画、運営）

附中の年間行事

04 APRIL

オリエンテーションキャンプ（1年）修学旅行（3年）

05 MAY

運動会

07 JULY

林間学校（2年）

09 SEPTEMBER

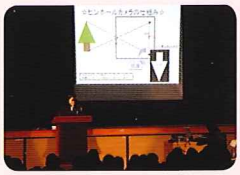
教育実習

芸術発表会

03 MARCH

3年生を送る会・卒業式

11 NOVEMBER



テーマ研究発表会

10 OCTOBER

地学実習（2年）

クラブ活動

運動系クラブと、文化系クラブがあります。

活動日は1週間に2日あり、この他にも春・夏休みに数日活動日があります。運動系は校外の大会への参加や、文化系は芸術発表会などでの発表を目指して活動しています。また、土曜日は月2回まで実施できます。

●クラブ活動

- 運動系クラブ
  - サッカー・野球・男女バスケットボール
  - 男女バドミントン・卓球・陸上
  - 男女テニス
- 文化系クラブ
  - ブラスバンド・イラスト絵画・軽音楽
  - 科学・文芸

卒業生の進路

夢のその先へ。

２年生　職場訪問報告会のようす

本校の進路指導

１年生２年生の段階では、将来を考え、職業も視野に入れた進路指導を展開します。その中では、卒業生の話を聞く活動や職場訪問等の活動も行います。３年生になると、学習指導の充実はもとより、進路選択に関する生徒面談や保護者面談等を通して主体的な進路選択をできるように指導しています。そこでは、計画的な学習とその動機づけ、進学の資料、そして受験対策として、期末テストの他に年５回の実力テストを行っています。進路選択の主体は、あくまでも生徒自身であるという考えのもと、一人一人が充実した高校生活を送れることを目指して進路指導を行っています。

卒業生合格校（平成 30 年度）

	学校名
国公立	東京学芸大学附属（男子 47 名　女子 38 名）
	筑波大学附属
	筑波大学附属駒場
	東京工業大学附属科学技術
	都立国際
	都立駒場
	都立小山台
	都立田園調布
	都立豊多摩
	都立西
	都立日比谷
	都立目黒
	都立雪谷
私立	市川
	江戸川女子
	開成
	学校法人石川
	クラーク記念国際
	慶應義塾
	慶應義塾志木
	慶應義塾女子
	京華
	佼成学園
	國學院
	國學院大學久我山
	国際基督教大学
	国士館
	駒込
	駒澤大学
	栄東
	芝浦工業大学柏
	下北沢成徳
	淑徳
	淑徳巣鴨

	学校名
私立	成蹊
	青稜
	玉川聖学院
	多摩大学目黒
	中央大学杉並
	中央大学附属横浜
	桐蔭学園
	東京農業大学第一
	桐朋
	桐朋女子
	東洋
	豊島岡女子学園
	富士見丘
	法政大学
	法政大学国際
	法政大学第二
	宝仙学園理数インター
	朋優学院
	明治学院
	明治学院東村山
	明治大学付属中野
	明治大学付属中野八王子
	明治大学付属明治
	目黒学院
	目黒日本大学
	横須賀学院
	立教池袋
	立教新座
	わせがく
	早稲田佐賀
	早稲田摂陵
	早稲田大学本庄高等学院
	King's Edgehill School
	Stansted college

（50音順）

生徒募集

ともにはぐくみ合う仲間。

募集要項配布について

令和２年度１学年入学希望者向けの、募集要項の配布期間は次の通りです。

募集要項配布期間

□日時：
令和元年９月24日（火）～12月27日（金）
令和２年１月 ６ 日（月）～ １月８ 日（水）
午前９：00～12：00　午後１：00～４：00

□場所：
本校事務室にて（ただし、土・日・祝日を除きます）

■ 交通のご案内

最寄りの鉄道	ご利用駅	所要時間	バスの行き先	下車バス停	
JR 山手線	渋谷駅から	バス 30 分	渋 82　等々力行	深沢不動前　下車 10 分	（地図①）
	恵比寿駅から	バス 30 分	恵 32　用賀駅行	学芸附属中学校　下車４分	（地図②）
	目黒駅から	バス 30 分	黒 07　弦巻営業所行	東深沢小学校　下車４分	（地図③）
東急東横線	自由が丘駅から	バス 10 分	東急 自01 自02　駒大深沢キャンパス行	エーダンモール深沢　下車４分	（地図④）
			コーチ 自12　東京医療センター行	附属世田谷中学校前　下車すぐ	（地図⑤）
	都立大学駅から	バス 10 分	都立 01　成城学園前駅行	東深沢小学校　下車４分	（地図③）
東急大井町線	等々力駅から	バス 10 分	渋 82　渋谷駅行	深沢不動前　下車 10 分	（地図①）
			等 12　成城学園前駅行	深沢不動前　下車 10 分	（地図①）
			等 11　祖師谷大蔵行	深沢不動前　下車 10 分	（地図①）
東急田園都市線	駒沢大学駅から	徒歩 25 分			
		バス　５分	渋 82　等々力行	深沢不動前　下車 10 分	（地図①）
	用賀駅から	バス 15 分	恵 32　恵比寿駅行	学芸附属中学校　下車４分	（地図②）

学校周辺地図

東京学芸大学附属世田谷中学校

http://www.u-gakugei.ac.jp/~setachu/

〒158-0081　東京都世田谷区深沢 4-3-1　TEL 03-5706-3301　FAX 03-5706-3340